

## データベースの概要

医療用医薬品に対してアレルギーのある患者さんへの投与制限に関するデータベースです。  
処方薬とのアレルギーチェックを行うことが可能です。

## データベースの特徴

アレルギーを起こす代表的な成分の系統を対象とし、該当する薬品を分類しています。

アレルギーの原因となる成分分類	
ヨウ素系	アミノグリコシド系
非ステロイド系抗炎症薬 (NSAIDs)	マクロライド系
ピリン (ピラゾロン) 系	リンコマイシン系
局所麻酔薬	テトラサイクリン系
ペニシリン系	グリコペプチド系
セフェム系	キノロン系
カルバペネム系	サルファ剤
ペネム系	ワクチン・トキシイド
モノバクタム系	

## データベースの機能

### 医薬品アレルギーと処方薬のチェック

#### 成分分類からのアレルギーチェック

問診などにより得られた医薬品アレルギー情報について、「アレルギーの原因となる成分分類」を予め登録しておくことで、処方薬のアレルギーチェックを行うことが可能です。

#### 例

患者情報として予め「ピリン (ピラゾロン) 系」のアレルギー歴を登録しておく、ピリン (ピラゾロン) 系の成分である「イソプロピルアンチピリン」を含有する薬品『SG配合顆粒』が処方された場合に、チェックがかかります。

患者さんのアレルギー歴として  
「ピリン (ピラゾロン) 系」を登録



『SG配合顆粒』の有効成分

**イソプロピルアンチピリン**  
アセトアミノフェン  
アリルイソプロピルアセチル尿素  
無水カフェイン



アレルギー歴がある旨のチェックが可能です。

## 薬品名からのアレルギーチェック

問診などにより得られた医薬品アレルギー情報について、原因となった薬品名を登録しておくことで、「アレルギーの原因となる成分分類」が同じ薬品が処方された場合に、アレルギーチェックを行うことが可能です。

### 例

患者情報として予め『ユナシン錠375mg』のアレルギー歴を登録しておくこと、同じペニシリン系の成分である「アモキシシリン水和物」を含有する薬品『ランピオンパック』が処方された場合に、チェックがかかります。

患者さんのアレルギー歴として  
『ユナシン錠375mg』を登録  
(ペニシリン系の薬品)

『ランピオンパック』の有効成分

ランソプラゾール  
**アモキシシリン水和物**  
メトロニダゾール

アレルギー歴がある旨のチェックが可能です。

## 同じ「アレルギーの原因となる成分分類」に属する薬品の検索

アレルギーを起こした薬品名から、同じ「アレルギーの原因となる成分分類」に分類される薬品を検索することが可能です。

### 例

『パセトシンカプセル』と同じ「ペニシリン系」に分類される薬品を検索します。

アレルギーを起こした薬品として  
『パセトシンカプセル250』を登録

「ペニシリン系」のデータ (概略)

成分分類	商品名
ペニシリン系	ユナシン錠375mg
	ビクシリンドライシロップ10%
	サワシリンカプセル250
	ランピオンパック など